

(様式 1-3)

大槌町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和3年3月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	81	事業名	安渡地区漁業集落防災機能強化事業（直接補助分） （漁業集落道整備）	事業番号	C-5-3
交付団体	大槌町		事業実施主体（直接／間接）	大槌町（直接）	
総交付対象事業費	1,144,167(千円)		全体事業費	1,754,759(千円)	
事業概要					
<p>本事業により、漁業活動の利便性確保、漁港の利用増進及び防災安全の確保を図るため、水産加工場や漁業作業場等の漁港施設と、集落及び国道45号線とを結ぶ道路の整備を行う。</p> <p>安渡地区は、防災集団移転促進事業等による新たな造成団地と既存宅地に繋がりを持たせるよう、コンパクトで一体感のある市街地を構築し、低地部は沿道サービスに寄与する事業所や水産加工施設等、産業エリアとしての整備を進めることとしている。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・道路延長： L=990m・道路幅員： W=6.0m <p>【申請内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・事業期間の延伸：平成24年度～令和2年度 → 平成24年度～令和3年度 <p>例年と比べ、積雪の回数、積雪量が多く、加えて気温が低い影響もあり含水状態が続き、盛土品質を確保するため道路土工施工が断続的となり不測の日数を要したものの、盛土工遅延に伴い後続の舗装工等に遅延が発生した。</p> <p>【事業間流用による経費の変更】（平成30年1月17日）</p> <p>平成30年度の工事に必要な経費をF-1 漁業集落復興効果促進事業より610,592千円（国費457,944千円）を流用。これにより流用後交付対象事業費は1,144,167円（国費858,123千円）から1,754,759円（国費1,316,067千円）に増額。</p>					
当面の事業概要					
<p><平成24年度～27年度> 事業計画策定、用地補償交渉、測量、調査、設計</p> <p><平成28年度> 事業計画策定、用地補償交渉、用地取得、測量、調査、設計</p> <p><平成29年度～令和元年度> 用地補償交渉、用地取得・補償</p> <p><令和元年度～3年度> 工事施工</p> <p><完了予定> 令和3年4月</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>津波により低地部の大半が家屋流出等の被害を受けたことから、地区内で被災を免れた集落より高台へ移転させ、津波による被害を防止する。</p> <p>【安渡地区の被災状況】大槌町東日本大震災津波復興計画基本計画より</p> <ol style="list-style-type: none">1. 家屋等の被害状況 全壊535棟、半壊23棟、一部損壊4棟 合計562棟2. 死亡者及び行方不明者数 被災前人口：1,953人、被災前世帯数：824世帯、死亡者・行方不明者数：218人					
関連する災害復旧事業の概要					
※関連する事業があれば記載願います。					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	